様式2

都市再生整備計画　事後評価シート

籠原駅周辺地区

平成25年3月

埼玉県　熊谷市

様式２－１　評価結果のまとめ

都道府県名	埼玉県	市町村名	熊谷市	地区名	籠原駅周辺地区			面積	88ha
交付期間	平成20年度～平成24年度	事後評価実施時期	平成24年度	交付対象事業費	331百万円	国費率	0.4		

1）事業の実施状況

		事業名
当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	公園：籠原南第3公園の整備、籠原南第5公園の整備、籠原中央公園の整備 土地区画整理事業：籠原中央第一地区の整備
	提案事業	まちづくり活動推進事業：（啓発・研修活動）安心安全のまちづくりイベント事業、（啓発・研修活動）花いっぱいふれあい計画イベント事業

		事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響
当初計画から削除した事業	基幹事業	なし	－	－
	提案事業	なし	－	－
新たに追加した事業	基幹事業	公園：籠原第2公園（仮称）の整備、籠原第4公園（仮称）の整備	新たに事業箇所を追加し事業拡大することで、目標達成に、より効果的であると認められるため。	まちづくりの目標達成に向け、プラスの影響があるが目標も指数も据え置く。
	提案事業	なし	－	－

交付期間の変更			交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	
	当　初	平成20年度～平成24年度		－
	変　更	－		

2）都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況

指　標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
指標1	居住者数	人	4,834	H19	4,945	H24		5,075	○	あり	－	予定通りに土地区画整理事業が進捗したことにより、良好な市街地が形成され、目標とした居住者数を達成することができた。	平成25年10月
										なし	－		
指標2	公園利用者数	人/月	0	H19	270	H24		434	○	あり	－	籠原中央公園の整備を行うことにより、目標値を大きく上回る利用者数が訪れることとなった。また、イベント開催の場としても利用されている。	－
										なし	－		
指標3	まちづくりイベント参加者数	人/2回	0	H19	320	H24		268	△	あり		公園というハード整備を行うとともに、まちづくりに関連するイベントというソフトを組み合わせたが、目標値には若干届かなかった。	－
										なし	●		

3）その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況

指　標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
その他の数値指標1	グラウンドゴルフ利用者数	人	0	H19				70			籠原中央公園を利用してグラウンドゴルフを行う人が増加し、住民の交流やコミュニティが活性化した。	平成25年6月
その他の数値指標2												
その他の数値指標3												

4）定性的な効果発現状況

花いっぱいふれあい計画イベントの開催により、地域住民に交流が生まれるとともに、良好な景観形成が図られた。
安心安全のまちづくりイベントの開催により、交通安全の向上と地域住民の交流を図ることができた。
籠原中央公園では毎日のようにグラウンドゴルフの練習が行われる等、地域住民の利活用が活発であり、コミュニティの向上に寄与している。
地元自治会（三和自治会）で年2回（春・秋）に花壇の植え替えを実施している。
近隣の保育園の保育士から、籠原中央公園に来る途中の道路は歩道があり道幅も広く安心して散歩することができ、また、遊具が設置してあり、園児たちも喜んでいるとの話を聞いている。さらに、広い公園なので、ボール遊びをしても外にボールが飛び出さなく安心して遊ばせられるとの評価を得ている。

5）実施過程の評価

	実施内容	実施状況		今後の対応方針等
モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた		
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
住民参加プロセス	（啓発・研修活動）花いっぱいふれあい計画イベントの開催	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	地域住民に交流が生まれるとともに、良好な景観形成が図られたことから、今後も継続することを検討する。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
	（啓発・研修活動）安心安全のまちづくりイベントの開催	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	交通安全の向上と地域住民の交流を図ることにより、安心安全のまちづくりを促進する効果が期待できることから、今後も継続することを検討する。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
	籠原中央第一土地区画整理協議会	都市再生整備計画に記載し、実施できた		地権者・地区住民とのコミュニケーションが図れることから、今後も継続して実施する。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●	
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
持続的なまちづくり体制の構築	公園サポーター制度の導入	都市再生整備計画に記載し、実施できた		公園の維持管理について、地元自治会がサポーターとなって作業することにより、地域住民の交流が促進されることや、施設への愛着を深められるため、今後も継続することとする。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●	
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		

様式2－2　地区の概要

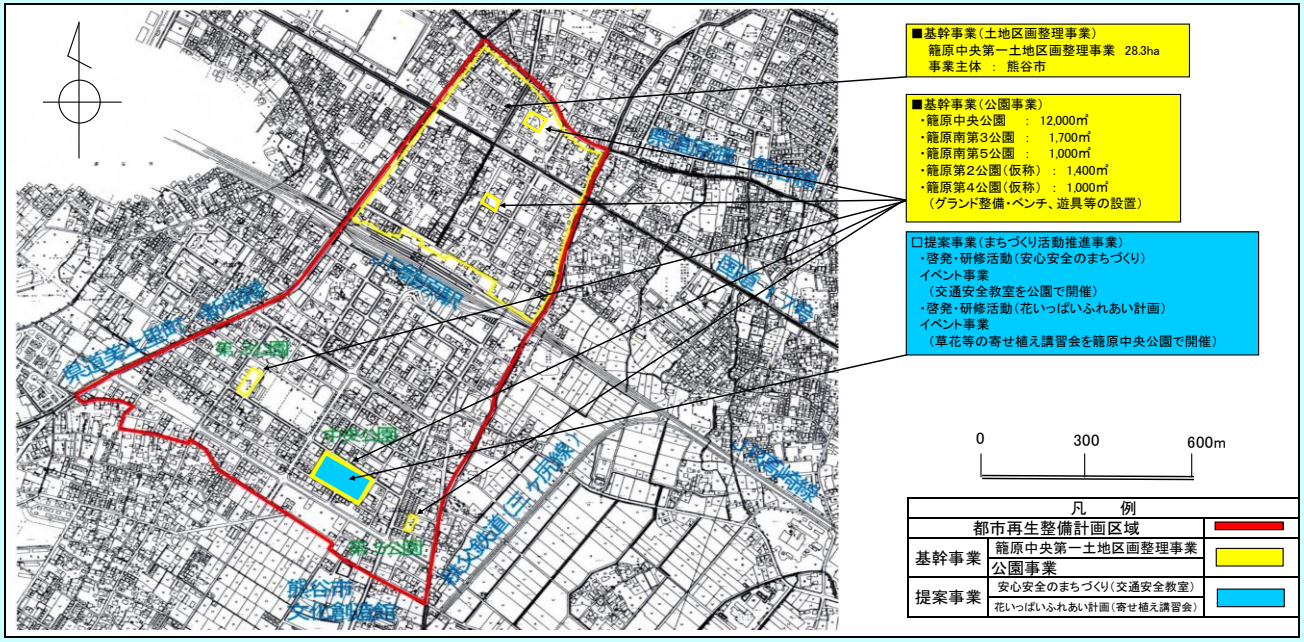
籠原駅周辺地区（埼玉県熊谷市）　都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標：籠原駅を中心とする市街地の良好で快適な生活拠点整備。 目標1：住む人が魅力を感じ、親しまれる住環境の創出。 目標2：住む人も訪れる人も、安心・安全で快適な生活空間の創出。 目標3：イベント等を開催し、地域コミュニティを向上させ、日常生活の活性化を促進し、活気のある町の創造。	居住者数	単位：人	4,834	H19	4,945	H24	5,075	H24
	公園利用者数	単位：人／月	0	H19	270	H24	434	H24
	まちづくりイベント参加者数	単位：人／2回	0	H19	320	H24	268	H24
	グラウンドゴルフ利用者数	単位：人	0	H19			70	H24


籠原中央公園


籠原南第3公園


籠原南第5公園




籠原中央第一地区土地区画整理事業


安心安全イベント事業


花いっぱいふれあい計画イベント事業

まちの課題の変化	■達成した課題 ・公共施設が未整備のまま無秩序に市街地が形成されており、下水道、道路整備等の都市基盤整備の遅れにより住環境が悪化している課題に対し、土地区画整理事業により都市基盤の整備を進め、良好な宅地を供給できた。 ・古くから形成された市街地の建物は老朽化が進み、防災面での問題が多発していたが、土地区画整理事業、公園事業により、防災性が向上した安全・安心なまちが整備された。 ・交通量は多いにもかかわらず、周辺の道路は狭く、人と車の交錯による歩行者への危険性の増加や交通渋滞の発生を誘発するという課題があったが、土地区画整理事業により、人と車の動線を考慮した、十分な幅員の道路が整備され、安全性が向上した。また、適切な交通ネットワークを構築したことにより、渋滞の発生が減少した。 ■残された未解決の課題 ・土地区画整理地内にも、一部、健全な市街地形成に至っていないエリアがある。 ・本事業の対象区域については整備が進んだが、土地区画整理地内にも、一部整備が遅れ、安全性が低い地域が見られる。 ・一部、道路が未整備の箇所も残っており、引き続き整備を行う必要がある。 ■新たに発生した課題 ・特になし
今後のまちづくりの方策 （改善策を含む）	■効果を持続させるために行う方策 ・良好な生活環境の維持を目指し、土地区画整理事業により供給した良好な宅地に関し、良好な生活環境の形成のため、住民による環境維持活動やイベント活動を推進することを検討する。 ・防災意識の向上のため、住民の防災意識を高めるために、防災訓練等の住民活動に対する支援等を行うことを検討する。 ・交通安全意識の向上を図るべく、整備した道路・街路における住民の安全を維持するため、安心安全のまちづくりイベント等の啓発・研修活動の継続を検討する。 ■改善策 ・健全な市街地形成を推進するため、地権者の理解と協力を得ながら、引き続き土地区画整理事業を推進し、良好な市街地環境の形成に努める。 ・防災性の向上のために、未整備の区域において、土地区画整理事業を進め、防災性の向上を図る。 ・交通に関する安全性の向上を図るため、道路ネットワークの形成を見据えるとともに、住民の安全を確保できるよう、未整備区間の道路整備を進める。